

1. 件名：浜岡原子力発電所の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年5月30日（火） 17時55分～18時20分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：名倉安全規制調整官※、佐口上席安全審査官、谷主任安全審査官、鈴木安全審査専門職、原田安全審査専門職、井清係員、松末技術参与

中部電力株式会社：原子力本部 原子力土建部 天野原子力土建部長  
他7名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・第1152回 原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合 ご指摘事項について

時間	自動文字起こし結果
00:00:04	はい規制庁地震津波の鈴木でそれでは、今から中部電力も面談を開始します。案件は、先週の 1152 回を
00:00:18	津波ですね、審査会合の、
00:00:20	指摘事項の確認ということでのラップアップの面談になります。中部電力から本日付で、
00:00:28	今言った 1152 回の審査会ご指摘事項についてということで本日付の資料、提出ありますので、まずはこれに沿って中部電力から説明をお願いします。
00:00:39	はい。中部電力天野でございます。先週金曜日、5月26日に実施いただきました第 1152 回の審査会後ていただきましたご指摘事項について整理して参りました。
00:00:52	基準津波の策定の論点に関する評価方針と、基準地震動基準津波等の審査スケジュールについてとございますので順に説明をさせていただきます。
00:01:07	はい。中部電力の盛です。今しがた鈴木さんからご紹介のあった、1152 回の審査会合ご指摘事項についてという A4 の 1 枚で説明させていただきます。中部電力の盛です。
00:01:18	まず 1 ポツ目でご説明内容については、基準津波策定の論点に関する評価送信。
00:01:24	と、基準地震動基準津波等に菅の審査スケジュールについて、この二つについてご説明いたしました。
00:01:32	2 ポツ目御所ご指摘事項です。まず①として基準津波の策定の論点に関する評価方針と、その下に②としてスケジュールについてというふうに整理しております。
00:01:44	一番のところについては、括弧で、
00:01:49	津波発生の組み合わせについて三つ、海域の活断層による地殻内地震の津波評価について一つ、指摘事項を整理してございます。
00:01:58	最後に名倉調整官から、まとめていただいた内容を整理しているものになります。読み上げさせていただきます。
00:02:05	まず津波発生要因の組み合わせについてですけれども、プレート間地震等海洋プレート内地震との組み合わせを考慮する必要がないことについて、
00:02:13	プレート間地震海洋プレート内地震の発生メカニズム等に関する既往知見を整理した上で、丁寧に説明すること。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:02:21	二つ目。
00:02:22	組み合わせ対象とする波源モデルの選定に関し、
00:02:26	プレート間地震の津波影響が大きい時間単位の範囲で検討することで敷地への影響の大きい波源の選定が十分に可能との考えであれば、その旨の記載を、の充実を図ること。
00:02:37	三つ目、一体計算を主体とした評価の方法及び評価結果の適切性について、
00:02:44	サイトの特性、単体計算の線形組み合わせの傾向も踏まえた説明を十分行うこと。
00:02:50	で、会議の活断層による地殻内地震の津波評価については、一つ目、滑り角、断層上端深さ等のパラメータスタディの範囲について、
00:03:00	その根拠を明確にしてより詳細に説明すること。
00:03:03	以上4点にまとめてございます。
00:03:07	次、続けて②番の方のスケジュールについても説明させていただきます。こちら二つに整理しております。まず一つ目。
00:03:16	基準地震動基準津波の策定について、ヒアリングの1回目からわかりやすい論理構成と、十分なエビデンスを示す資料を提示するなど、希望するスケジュールの実現に向けた効率化の取り組みを十分行うこと。
00:03:30	二つ目、敷地の地質地質構造に関して、審査状況の透明性確保の観点から、次回の審査会合のスケジュールの説明の際等に追加調査の状況や今後の計画について参考資料として可能な範囲で説明すること。
00:03:45	以上のことに、まとめてございます。こちらの資料の説明は以上です。
00:03:54	はい。設定規制庁鈴木説明ありがとうございました。
00:03:58	会合の最後にまとめた線と項目との関係で言えば、
00:04:04	基本的に書いてあることは、挙げられている最後に議論をまとめましたんでね。
00:04:09	日程、一応御社これのコメントを踏まえて次回の会合に向けて準備をされるんですけど、
00:04:18	特に趣旨として、ここをもう少し確認しておきたいというところが大丈夫ですかまずその津波の、
00:04:24	組み合わせのところ、1、
00:04:27	店名おそらく、
00:04:29	会合での議論回答のところでは、どちらかというとな海域活断層の方は、こういう理由で

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:04:39	考慮することにしたんで少し何か付加体の話だとか、分岐断層の発達みたいなちょっとサイトの、
00:04:46	特性みたいな話があったので、それとどちらかという、その基準とか
00:04:53	ガイドでいうと多分敷地の地学的背景みたいな、
00:04:57	多分そういうところの関係で甲斐勝断層の方は少し整理されてるのかな。
00:05:03	多分そのプレート内地震の方になると、あまり地学的背景というのも、あの会合でも言いましたけど少し
00:05:11	プレート、海洋プレート内地震の発生メカニズムですね
00:05:15	組み合わせ元のプレート間との関係。
00:05:17	この辺りを、
00:05:20	少し知見として、
00:05:22	整理いただいた上で、ここは丁寧に説明という形で、会合でやってますので、
00:05:29	ちょっとそれと、少しあんまり会合では、今後そのプレート内の方は少し単独の方ですね、少し御社の場合、一般的な新しい1度清断層とは少し違った逆断層型で、
00:05:43	設定してそこは今多分、会合に向けて資料のご準備いただいてた途中だったので、あまりそんなところまで踏み込んでの会合では、中途半端な議論になっちゃうんでしませんでしたけど、
00:05:54	この辺りも含めてですか。
00:05:56	次、甲斐様。
00:05:58	プレート内とか海域活断層単独での津波の説明。
00:06:02	次の回に向けてやるので、そのときに、
00:06:05	この組み合わせ入口の部分ですね、ここも併せて、きちんと説明いただきたいかなと。
00:06:11	次が、
00:06:13	これも2点目はあくまで説明ちゃんと充実してくださいという形で伝えましたけど、おそらくヒアリングのところでも、上昇側の7分とオレンジ色の線ですね。
00:06:25	少なくとも幅を超えて組み合わせることはないんですよっていうところは説明があって、おそらく組み合わせの詳細説明する時に、継続時間、
00:06:36	こうやって積み、ここで継続時間とりましたとか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:06:40	地震の到達時間は1分未満で書いてますけど、どのくらい幅があって最大でも一部未満で多分そういう説明は、
00:06:48	していくことになると思います。その折で結構ですので、
00:06:51	説明をいただきたいかなと。
00:06:55	あと少し、今からその会合でも、名倉とのやりとりですかね議論。
00:07:00	必ずしもオレンジの幅、目1杯ですから、時間をずらして書けなくて、オレンジの幅の中で多分地震動の、
00:07:08	PTSD 幾つでしたか、範囲内でずらすっていう形になると思うので、
00:07:13	そのあたりのやり方とかですかね、その辺も、
00:07:16	より今、前は、先週は方針だったので、もう少し細かいやり方みたいな話は、いずれ組み合わせの
00:07:25	説明の会合で説明いただくことになると思うんですが、その辺もあわせてお願いします。
00:07:31	3点目がですね、
00:07:34	ちょっとこれなんかヒアリングのと聞いの確認だと、あんまり非線形性ですかね敷地前面での線形性なんかあんまりないんです。
00:07:45	のでみたいな説明を、
00:07:48	聞いていたように記憶したんでちょっと会合の場で、
00:07:51	ちょっと先期線形性が出るのでっていう、少し何か逆の説明があれあったのかなあれって思ってしまったんですけど、この辺りは、
00:08:01	大丈夫ですか多分コメントの趣旨としては多分伝わっ。
00:08:05	ていて、今回一体計算主体でやるっていうことについてはその方法ですかね。
00:08:10	その適切性を、サイトの特性、
00:08:15	単体計算の線形組み合わせの傾向とかを踏まえてってことで、コメントとして当たってるんですけど。
00:08:21	ちょっとあれ、ヒアリングの時と介護度で、
00:08:25	もしかしたら御社としては、別に説明してるつもりはなかったのかもしれないんですけど、
00:08:29	割と他サイト、
00:08:34	港湾構造物とかが複雑にあたりするような、或いは反射が複雑にはね返ってくるような、他サイトのようなものよりも割とシンプルで、線形性あんまり出ないんですけどっていうのは、ちょっとそういう印象で、ヒアリングと聞いてたんで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:08:48	ちょっとこの辺りは、今回コメントを踏まえてですね、次は、
00:08:53	説明十分になって形になってますけどご説明いただきたいかなと思います。
00:09:02	とりあえず組み合わせのところは、一旦、何かありますか。確認。
00:09:07	どうですか中部遠藤
00:09:09	中部電力はですありがとうございます。
00:09:13	二つ目かな。
00:09:15	0 時間体の話は、ちょっと説明が足りてなくてオレンジの線っていうのは、
00:09:22	大体これぐらい大きな振幅の中に等組み合わせる対象も大きな問題ますよってファーストスクリーニングしてるだけで、鈴木さんをおっしゃられた通りで、
00:09:33	実際の組み合わせをするためのずらす時間差というのは先行他社と同じ、PSPD でやっていますのでちょっとそこが読みづらかったっていうのもあるので、実際次評価結果出すときはそこもちゃんと
00:09:47	わかるように整理をしていきたいなと思ってます。一体計算の方も現行審査会合でも申し上げたんですけど、浜岡の、要は 1.6 キロの
00:09:59	さっき言う堤防のずっとある中で、今回プレート間地震 2022.7 っていうのが、一番大きくなってると地点っていうのがあるんですけど、
00:10:10	組み合わせをしたときにさ、それがでもジャストそこで同じものが出るかっていうと、そういうわけでもなくて、いろんな評価地点で、線形米、まず、
00:10:21	重なる秒数見てからですね、それをずらして一体計算してってやっても、もう無数に評価自体に出ちゃうっていうところもあってもう一気にそれであれば、
00:10:33	一体計算やって、敷地前面としてどっかいつ大きくなってくかっていう全体を見た方が、当然、
00:10:42	評価として掴んでるでしょうというつもりだったんですけど、ちょっと資料がなかったもんですから、なかなか
00:10:50	ご理解いただけない方もいたかなと思うんで、この辺りもちょっと図表とかいろいろ使ってですね図るようには整理したいなと思っております。
00:11:05	中部電力の盛です。少し補足しますけれども組み合わせの対象のところについては、今申し上げた通りでファーストスクリーニングだと、衛藤。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:11:15	大嶋さんからのご指摘あったように結果的に、それ PEEK をされてればそれでいいけど、
00:11:22	もし今やってみてきちんとピークが抑えられてなかった時にちょっと方針に戻るみたいなことがないのかっていうような趣旨でのご発言もありましたので、ちょっと結果も見ながら、
00:11:33	これで説明し切れるんだというところをちょっと見極めて、
00:11:37	津波の組み合わせの資料をパッケージとして今後お示ししたいと考えています。今時点では説明し切れると思っているんですけども、結果を見ながら、考えていきたいと思います。
00:11:47	と、1 回計算のところは非線形性が強いというよりは、今申し上げたようにその地点によってその線形組それ最大なる秒数がちょっと変わっ
00:11:57	てくると、ちょっとそれを、
00:11:59	複数地点上げていくと結局、
00:12:02	時間の中でもいっぱいこうバランスするのと変わらなくなってしまうなというところもあって、このような方針の方がシンプルに説明できるかなということで、説明をさせていただきました。
00:12:15	ちょっとその辺が他サイトとの違いという観点もあると思いますので、こういう状況になっているということをもとに前段でお示した上で、方針としての妥当性を確認できるように、資料構成を
00:12:28	整理して参りたいと思います。以上です。
00:12:34	はい。部長の須磨から言ったのは駄目ですよ。とりあえず 30 秒ピッチでやって詳細でやってって言って、いう形で綺麗に、最後、
00:12:45	ですね、山野山名りになって、やっぱりここが一番大きい組合作業のパターンでしたっていうのが、
00:12:51	出るであろうという見込みで今やってるんだと思うんですけどそれをもしても必ずしもそういう綺麗な形で出なかったとき、
00:13:00	に、我々ヒアリングなり会合なりで確認して、これは、
00:13:05	どうなんですかといえ、いや、これから分析指摘を
00:13:10	確認しますっていうふうになると、そこはやっぱり、そこからスタートになるとまた時間がかかるんで、それ今この過程で進めていくと。
00:13:19	それで何か綺麗な形で、はっきりしたものでなかった時にそれは何ですかというのも、
00:13:26	何か聞かれて初めて動くみたいな形になるとそれはなかなか時間がかかりますよっていう

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:13:31	ことなので、その辺は単体の解析とか、解析結果とか、御社きちんとデータとしては残されている。
00:13:40	いるんだと思いますので、その辺はあらかじめの準備っていうところですかね。
00:13:45	しっかりしていただければなと思います。
00:13:49	はい。
00:13:51	等どうしますかね。それで方針、組み合わせの考え方としてはD、D、現在の限り海域活断層とかですね、そこら辺についての議論。
00:14:03	した。
00:14:04	こちらは吉井ですかね滑り角とか断層上面深さとか、
00:14:11	この時点、前回の先週の買い物時点でお伝えできるというところは、
00:14:16	いますけど、
00:14:18	大丈夫ですか。
00:14:20	はい。
00:14:21	本当に、
00:14:23	これ以上はここに書いて、前回会合で申し訳なかったところ以上は、次の会合では何も確認しないという意味で言ったわけではないので、
00:14:32	この段階でもいえることは言っておこうということで、言った趣旨ですので、
00:14:37	何か補足あり。
00:14:42	あたりです。ちょっと介護のやりとりで確認したいんですけども、何か最後に土木学会 2016 の方法を用いて、そういうことでいいのかっていう話を聞かれたと思うんですね。
00:14:56	で、
00:14:57	私は八木は当然こういうのは土木学会で、他のサイトもやってますよねってということで、何であれ、あそこでわざわざ土木学会の手法これ何を確定したかとパラメーターが、
00:15:11	断層パラメータが今のこの設定でいいかっていうのを聞いたかったってことなんですか。いや僕なんかの、そのあとの話はね。
00:15:20	パラスターの振り方の話でちょっとこう、何か
00:15:26	調整官も入ってきて、そういう話になったと思うんですけど、そもそもあそこで聞いたかったのは何だったんだろうなっていうのをちょっと後になって、
00:15:37	はてなってなってしまったんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:15:40	はい。中部電力ちょっと私の聞き方が多少間違えて高間っていうところあるんですけど聞きたかったのは、せっかく方針でやっていただいでるんで、例えばもっと、
00:15:52	たくさんパラスターやらなきゃ駄目だよっていうお話があるのであれば、先に教えて欲しいなという意味での質問だったと。それは土木学会の考え方でやってますよと。
00:16:05	いうところに、何かあるのかなってというのが趣旨でした。というのも、次いってまた、こういうのが足りないよってなるとまたそこでもう1回増えるなという趣旨でございます。
00:16:19	入ったんです。ちょっとね何かもやっとしてるんですけど、ただパランスパラスターの話をしてるんだったら、明日って今土木学会の方法でって言うてるのは、
00:16:29	上縁深さ、上端深さ、
00:16:33	上端深さのところですか、土木学会って出てないような気がするんですけども、
00:16:43	いや、中部電力の盛です。
00:16:46	ちょっと今天野が申し上げたようにちょっと土木学会でってのはちょっと舌足らずで、後段で議論させていただいたこのパラメータ層理範囲がこれでいいのかというところをちょっと議論したかったというところですよ。
00:16:56	パラメータスタディ全体としては、という方が満たすの項目ですね。
00:17:01	傾斜角を振ったり計画2人断層上端深さを振ったりというのは項目については除く各課に沿って検討しているというところで、その幅については当然、
00:17:11	調査に基づいて、不確かさを振りなさいということなので、その幅の不確かさの振り幅が、これでいいのかというところまで、可能であればちょっと議論したかったということで発言させていただいているという趣旨です。
00:17:24	はいたんです。何か振り幅については問5だから、
00:17:30	確認していく必要があるっていうのを、もう最初に言っていた中でだったので、ちょっとなんかね僕も、わかりました今確認してわかったんですけど。
00:17:40	例えばですけど、これってなんかね滑り角とかいう時にちょっと僕会の話をするんだったら、応力場との関係だとか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:17:50	そういった何か整理って、何か今ないような気がしてきて、それはまた今後聞きますけれども、
00:17:56	しっかりとですねそういった
00:18:00	根拠を、
00:18:03	考えわかるようにして、整理してくださいっていう伝えたかったと。
00:18:07	いうところですのでよろしくお願いします。
00:18:15	はい。中部電力の盛です。ありがとうございます。
00:18:18	今
00:18:19	当日参考資料の 75 ページってこれは滑り角の設定、パラメータスタディのところでも議論させていただいたところは、
00:18:26	ちょっと多分ここ、前のページの、
00:18:29	傾斜角の方は、横ずれの演習とその前の、
00:18:33	御前崎西部とでちょっとページを開けてたんですけども、こう一緒くたにしてしまったところもちょっとまずかったなというふうに思ってます、こういう答えさせていただいており
00:18:43	水平、
00:18:44	鉛直の上下の変位量から滑り角みたいなのがまず、
00:18:49	どのぐらいの幅でいるのかってことが出せる遠州断層系はそこから設定してまして、そうじゃない逆断層タイプはそもそも保守的に 90° ってまず置いた上で、
00:18:59	今谷さんがおっしゃられたような
00:19:02	広域の応力場、要はプレートの沈み込みとそれに伴う反動の中でどのくらいブレがあるのかっていうところを、
00:19:10	見ながら少し振れ幅として見ているという、ちょっとそこが一緒くたになってるのと多分説明がちょっと足りないというところもあって、
00:19:18	そういうご指摘を受けたのかなというふうにこちらとしては理解していますので、もう少しきちんとまとめさせていただきたいなと思います。
00:19:27	断層上端の方もそもそも根拠ページが今この後はないとかですね、そういうところも少しきちんと根拠として、他のところにあるかもしれないですけど整理させていただきたいというふうに思っています。
00:19:38	以上です。
00:19:50	はい。
00:19:55	この点はいいですかね。はい。
00:19:57	プレート内の方は、ごめんなさい。藤調整官。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:20:08	名倉です。
00:20:11	いう土木学会の手法を念頭に聞かれていたのは、気持ちとしては理解できるんですが、
00:20:19	土木学会の手法の中で例示しているようなパラメータとその、
00:20:26	振れ幅というものをちゃんと理解した上で、
00:20:30	おそらく、調査結果も踏まえてばらつきの幅を設定している。
00:20:35	ていうところは理解できてるんですが、
00:20:38	正しい個々の断層に対して、なぜそれで、そのばらつきの幅でいいのかということに関してのデータが、
00:20:48	コンプリートにそろっているわけではないので、それに対して、
00:20:53	今回、可能な範囲で、
00:20:55	データの提示を求めたと、というのが今回の会合の
00:21:01	趣旨です。
00:21:03	正しいか馬場さんが期待してるような、
00:21:06	次回言われても、幅が足りないと言われても困るからって言うのはそれは本末転倒で、
00:21:13	そもそもデータが、
00:21:16	これで本当にいいかどうか分からない。だから、説明を求めているので、それはコアの次回会合で説明を受けた状況次第では、パラメータの幅を広げることができない状況かなと思ってます。
00:21:32	そういう意味でいう欄を、
00:21:34	許さないというか、
00:21:36	しっかり緊張感を持って、ここのパラメーターについての幅をちゃんと説明していただかないと、
00:21:44	青木さん説明していただかないと、そちら危惧してるようなことにもなりかねないと。
00:21:50	いうことで理解していただきたいと思います。
00:21:53	ここはよろしいですかね。
00:21:55	はい。中部電力天野でございます。はい。よくわかりました。しっかりそのあたり
00:22:01	理学的根拠等も含めて整理させてさせていただいた上で、ご説明させていただきます。
00:22:14	はい。規制庁の長江です私は以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:22:21	はい。あと海洋プレート内の方は、まずその組み合わせのする次第のところその説明を丁寧にするというのは、冒頭のところで言っていて、
00:22:32	やがて買い物場ではあまり取り上げてはいませんが、これはさっきも冒頭言いましたけどヒアリングで、
00:22:39	少し逆断層系で組んでいるところについての説明は、
00:22:44	資料を作ってもらってということは言っていたので、それは会合ではもうあえて触れてなかったと。
00:22:50	当然ながら組み合わせないという説明があった上で、どのぐらいの幅で場所をずらしていくんだとか、いう話は、今後個別のところ、次回の会合に向けて、またヒアリングで確認していきますのでよろしくお願ひします。
00:23:06	はい。
00:23:07	スケジュールの方も1点目は何ていうか改めてコメント回答を求めるというよりも一般的これまでも行ってきてる話なんで、地方の準備はという話で、
00:23:18	敷地の地質地質構造の方は、
00:23:23	直近でっていうとおそらく、次回、今のところ予定上妥当震源特定せずについて直近浜岡の言うと直近の会合にあるので、
00:23:36	そこスケジュールの方は多分介護の開催日とか、そのあたりのマイナーチェンジですかね。
00:23:43	あとは津波のところが少し作業状況ってところが若干変わるということで、そういうマイナーチェンジはしつつ、多分後ろに参考で地質のところについてはこうだっというのを、
00:23:56	状況ですかね。
00:23:59	地震動の、その特定せずの説明をしている
00:24:04	段階でのいえる範囲のこと。
00:24:07	ということで、甲斐数倍のものなのか、あれですけど書いていただくと。
00:24:13	そういうやりとりだったかと思ってます。はい。中部電力天野でございます。はい。特に、地質のところは、さ最後大嶋規制部長が言ってくださったように、
00:24:23	特に議論をするというよりは参考情報として現状どういう調査状況にあるかということと、今後のもくろみとかですかね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:24:35	会合でご説明させていただいたように BF1 の方、要はさらなる取り組みの方を、今こういう調査をしていて、もう少しお時間くださいというところわかるような、
00:24:46	形で整理をして参りたいと思います。ただ参考情報なんでそこで何十万円をつけるとちょっと趣旨が変わると思いますのでなるべくビジュアルにわかるような形にさせていただいて、
00:24:59	よりちゃんとした議論というのは、そのデータとれたり、整理できた暁にしっかり説明させていただくということで、あくまでそこそこは見た目でわかりやすいようなほ。
00:25:10	形にしようと思っております。
00:25:15	はい。おそらくその単品での議論っていうのは、この間のスケジュールと7月ですかね、多分あのあたりになるともう少しそのどういう論理で、
00:25:26	こういうデータ取りについてこういう調査を進め、今後はこういう調査を進めていってっていう、その話は多分7月ぐらいのスケジュールのところに入るんだと思います。スケジュール上4月ってなっていた部分で、
00:25:37	会合で、敷地の地質地質構造っていう形で他の説明を、
00:25:42	なされるんだと思いますけど。はい。直近ではスケジュールのタイミグで、
00:25:47	簡潔にわかるような状況がどうなってるっていうとこだけですよね。はい。
00:25:52	はい。渋谷鎌田です。はい、そのように対応させていただきます。
00:25:57	はい。こちらの方は割と、会合でもやりとりは、クリアだったかと思えますんで、
00:26:03	この点も含めて、よろしいですか、双方。
00:26:07	調整官も、こちらは会合での通りだったと思います。
00:26:13	はい。
00:26:15	よろしければラップの方の面談は終了します。で、次回会合に向けて資料修正ででき上がったらまたヒアリングという形でやりますんでよろしく願いますはい。はい、ありがとうございました。
00:26:27	はい。お疲れ様でした。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。